

# 親世代から子世代へそしてそのこども達へと世代間を超えた「交流=セッション」していくフェスティバル!!

写真：京浜ロックフェスティバル 2010

70年代ロック・フェスティバル創成期にはじまったトラック・ステージを復活させ、川崎で開催される1日間の都市型フェスティバル「京浜ロック」が今年も開催決定!! ムージシャンと来場者の区別なく「60代から、30代から、こどもたちへ」と三世代にわたる「交流=セッション」が、「京浜ロック 2011」を通して再び実現されます。日本の70年代オリジナル・ロック・ファン世代から、子供の居る30代ファミリーまで、週末のピクニック感覚でご参加ください!!



## 宇崎竜童

73年にダウン・タウン・ブギウギ・バンドを結成しデビュー。「港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ」など数々のヒット曲を生み出しながら作曲家としての活動を続ける。また、毎年秋には、さまざまなジャンルの豪華ミュージシャンに出演を頂いている「お茶の水JAZZ祭」をプロデュース、自身のライフワークとなっている。



## Keyco

99年に北海道FM局でリクエスト・チャート6ヶ月間1位の記録を出す。その後メジャーデビューを果たし、現在までにオリジナル・アルバム5作、コンセプト・アルバム3作を発表。自らの持つ声の特質を巧みに使い分けるセンスは、日本の女性シンガー・シーンにおいて突出した個性を誇る。



## 木村充揮

ザ・カヴマンズバンド「憂歌団」のボーカルとしてデビュー。「天使のダミ声」など、独特の声の魅力、独特の歌い回しを大阪を代表するボーカルとして活躍。99年惜しまれながらも「憂歌団」は活動休止に入るが自身は積極的にソロ活動を開始し、様々なカテゴリーを包括したボーカル・シンガーとして活躍の場を広げる。



## The Cavemans

Spinna B-III & the cavemansとして02年より3年間の活動。05年の解散後、Ricki-Gなどのサポートなどをつとめる。08年には女性ボーカリスト Ring とコラボし新たな cavemans で活動の輪を広げてゆく。そして11年に vo. AKIYUKI が加入。今なお続く歴史を刻んでいく The cavemans に注目が集まる。



## 越路姉妹

野毛でスナック吹雪を経営する越路よう子は、妹の和子を誘いバンドを結成することを決意。越路よう子と和子によるマイクブラック渾身、その後マダムヤンがなま崩的に加入。越路家会長越路 F 雪路がベースリストとして参加。そして越路家の次女越路 F 雪路がこれまた流れで加入。気がついたらバンドになっちゃった。ある。



## Taurus Bonehead

加納尚樹のソロ・ユニット「Taurus Bonehead」のデビューアルバムが今年7月にリリース。Bass に Tokie (Unkie, Losalios 他)、Guitar に八橋義幸 (Super Fly, Bonnie Pink 他)、Percussion & Drums に Anton, Baritone Sax に Monky (Black Bottom Brass Band) が参加。



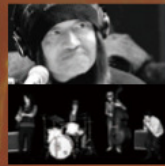
## 早川義夫 + 佐久間正英

【早川義夫】伝説のバンド「ジャックス」のリーダーであり、多くの名曲を生み出した。23歳の時に、突然音楽業界から足を洗い、「早川書店」開業。  
【佐久間正英】フォーク・グループ「ノアの箱船」を結成後、「四人囃子」にベースリストとして参加。03年、早川義夫とユニット結成。



## Baca-Bacca

伝説のバンド、キャロルのギタリスト内海利勝、ダウン・タウン・ブギウギ・バンドのベース新井武士、電童組のギター長瀬辰三、ザ・キング・トーンズのドラム寺本修の4人で自然発生的に結成されたロックばかのバンド、BACA-BACCA。その名の通り、ぼかぼかしいほどご機嫌でやんちゃな大人のロックバンド。



## ブルース・ザ・ブッチャー & ムッシュかまやつ

【blues.the-butcher-590219】浅野氏の意志を受け継ぐべく、新たに結成したザ・ブルースパワー。09年にはムッシュかまやつをゲストに迎え、アルバムをリリース。  
【ムッシュかまやつ】75年に「我が良き友よ」が大ヒット。現在もセッション・シンガーとして精力的に活躍中。



## Likkle Mai

DUB バンド DRY&HEAVY の元・女性ヴォーカル。05年、更なる飛躍を求め DRY&HEAVY を脱退し、ソロとして始動。同時にギタリスト The K とのピースフルなアコースティックユニット Likkle Mai & The K を結成。最近でも国内外で活躍の幅を広げる。

## 【会場までのアクセス】

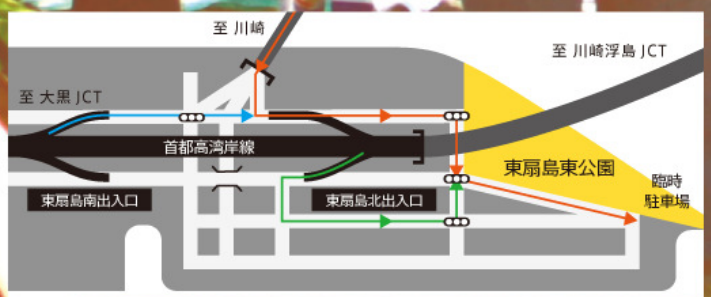
### ●交通機関でご来場の場合

JR 川崎駅東口 地下街 10, 11 番出口を上った 12 番のりば  
川 05 東扇島循環 東扇島東公園前下車 (約 30 分)

### ●お車でご来場の場合

首都高速湾岸線 東扇島出口すぐ

※会場隣接地に駐車場あり。係員の指示に従ってください。



→ 川崎方面から → 首都高速下りから → 首都高速上りから

## 【フリーマーケット出店募集中】

フリマ出店情報詳細はこちら → 京浜ロック特設サイト <http://krock.jp/>

## 【お問い合わせ】

京浜ロック音楽祭実行委員会 TEL: 044-543-8850 E-mail: [information@krock.jp](mailto:information@krock.jp)

企画・制作：京浜ロック音楽祭実行委員会（京浜コンテンツビジネス協議会）

後援：川崎市／川崎みなと祭り実行委員会／音楽のまち・かわさき

協力：株式会社 OBN／有限会社 イエローカンパニー／WHITE HOUSE／太陽め荘スタジオ／月桃荘スタジオ／BBスタジオ／パラダイス本舗／株式会社 越路姉妹／ON-PA／晴れたら空に豆まいて／青山 月見ル君想ふ／「山羊に、聞く？」／技音サウンドテックエクスプレス & tokus calling